

障害者が楽しく過ごせる平等な街へ

私の街では、月に一回程度、子どもやお年寄りを楽しめるイベントがあります。

ですが、障害者が楽しめるイベントは、ありません。私としては、平等ではないと思います。

そこで私が企画したのは、「障害者味あて犬会」と、「障害者が語る講習会」です。

なぜ私がこの企画を提案したのは、私のおばあちゃんの畑には、一本の大きい梅の木があります。そこでは、たくさん梅が取れます。ですが、たくさん梅があつて、いろいろな人にあげます。

そこで、障害者の人に味あてをしてもらい、少しでも楽しんで思いたいです。

また、障害者人には、良い所や大変な所があります。なので、私達がその話を聞いて、大変さなどをより多くの人に、知ってほしいと思いました。

梅→回1

具体的には、障害者の人に、『健康の森公園』  
に集まってもらい、『味あて』をしてもらい、そ  
の数でゆうしょうを決めます。

そして、見事ゆうしょうした人には、私の  
おばあちゃんが育てた、『梅』をプレゼントしま  
す。また、参加してくれた方には、私のおば  
あちゃんが作ってくれた『梅ジュース』を飲んで  
もらいます。

味あての進め方は、下の通りです。

①参加者2人に席にすわ、て、味をあてる物  
を用意します。

②参加者に、食べてもらい早おしてあてても  
らいます。

。問題は、一回戦につき、5問だします。

※味あての食べ物、『図2』に書いています。

③問題で多く正解した人が勝ちです。

また、来てもらう参加者は、下の通りです。

。人数…障害者→6名(大人も子供でも)

ボランティア→10名

障害者の家族(1名につき1人)





图一

梅





りんご(赤)



青りんご



と

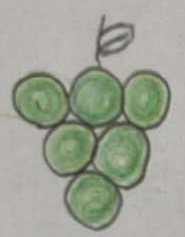
油と味かきつけているから、りんご

レベル1  
レベル1

ブドウ



マスカット



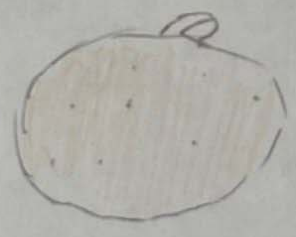
と

レベル2

みかん

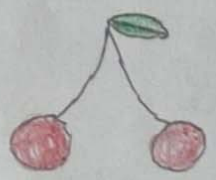


ポンタ



と

レベル3



と



レベル4